

■CODE:810187\_@取説ウッドチェストWCH390  
 ■サイズ:630×H297mm  
 ■材 質:上質紙70kg  
 ■刷 色:1C/1C(Black)

# Simple Style

IRIS OHYAMA

## ウッドチェスト WCH-390

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
 この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。  
 また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることが  
 できるよう大切に保管してください。

2人での組み立てをおすすめします。

■必要工具 ⊕ドライバー (サイズ:2番)

⚠注意 インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

### 仕様

品 番	WCH-390
製品サイズ(約)	本体:幅390×奥行390×高さ880mm 引き出し内寸:幅307×奥行336×高さ115mm
耐 荷 重(約)	天板:10kg、引き出し(1個あたり):3kg、全体:22kg
表 面 材	正面・天面・側面:プリント紙化粧パーティクルボード 後面:プリント紙化粧繊維板

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。  
 ※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

### 組み立て上の注意

■接着部分・連結部分について

重要 組み立て前に必ずお読みください。必ず以下の方法を守ってください。守らないと、組み立て後の強度が著しく低下します。

**1** ダボ・溝部分の接着

●溝に入れる ●穴に入れる ●ダボに塗る

接着は指示通り行ってください。

**2** 締め付けピン

⊕ドライバーで垂直に締め込んでください。

・それぞれの作業が必要な箇所を図で示してあります。  
 ・数字は作業箇所数を示しています。

**3** 締め付けドラム

①締め付けピンを穴に入れる  
 ②締め付けドラムを穴に奥まで入れる(矢印を締め付けピンの方へ向けて入れる)  
 ③締め付けドラムを時計回りに回して固定する

締め付けピンの穴

矢印 開始 固定

**1** ダボ・溝部分の接着 (○の箇所です)

×3 3か所の意味

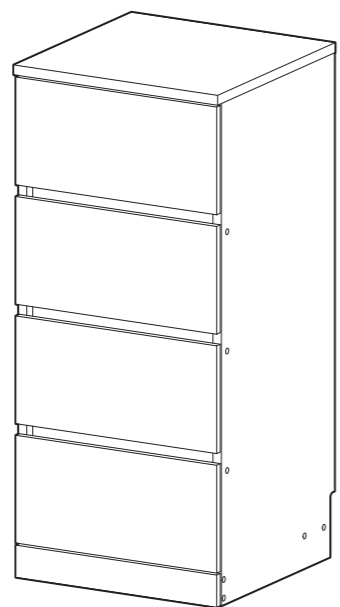
**2** 締め付けピン

×3

**3** 締め付けドラム

×3

### 取扱説明書



[新規]: 2022.06.08

### パーツリスト

●組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることを確かめください。  
 ●表記以外の部品は梱包材です。

●部品名の前にある番号は部品本体に印字又はシールが貼ってあります。組み立ての際は対応する番号に従って組み立てを行ってください。

①天板×1

②外台輪×1

③引き出し前板×4

④引き出し向板×4

⑤引き出し底板×4

⑥底板×1

⑦横補強板×3

⑧縦補強板×3

⑨裏台輪×1

⑩引き出し側板(左)×4

⑪引き出し側板(右)×4

⑫引き出し補強板×4

⑬側板(左)×1

⑭側板(右)×1

⑮背板×1

### 部品

締め付けピン(大) ×4

締め付けドラム(大) ×4

締め付けピン(小) ×8

締め付けドラム(小) ×8

本体側レール(左) ×4

本体側レール(右) ×4

レール用ねじ (φ3.8×12)×24+1予備

本体用ねじ (φ5.5×45)×6

ねじ(大) (φ5×30)×14

ねじ(中) (φ4×20)×2

ねじ(小) (φ4×12)×3

木ダボ(大) ×10

木ダボ(小)×32 +1予備

引き出し用ねじ (φ4.2×37) ×16

背板止め用ねじ (φ3×15) ×5

背板止め ×5

転倒防止金具 本体側用ねじ (φ3×16.4) ×4

転倒防止金具 壁側用ねじ (φ4.2×32) ×2

転倒防止金具 ×2

目隠しシール ×14

接着剤×3

### 組み立てかた

●組み立ては平らな場所で、床などに傷つかないように段ボールなどを敷いて行ってください。  
 ●設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。 ●部品は正確に取り付けてください。

#### ■引き出しの組み立てかた (4組)

**1** 締め付けピン(小)を③引き出し前板に取り付ける

表紙参照 **2** 締め付けピン

締め付けピン(小) ×2

③引き出し前板

**2** ⑩⑪引き出し側板(左、右)と⑫引き出し補強板に木ダボ(小)を取り付けた後、④引き出し向板に取り付ける

表紙参照 **1** ダボ・溝部分の接着

⑩引き出し側板(左) 木ダボ(小)×8

④引き出し向板

引き出し用ねじ×4

⑫引き出し補強板

⑪引き出し側板(右)

**3** ②組立品に⑤引き出し底板を取り付ける

×4

化粧面が表面

⑤引き出し底板

**4** ①組立品を取り付ける

表紙参照 **3** 締め付けドラム

締め付けドラム(小)×2

組立品

×2

×8

#### ■本体の組み立て前の準備

**1** 締め付けピン(大)を①天板に取り付ける

表紙参照 **2** 締め付けピン

×4

①天板

**2** ⑬⑭側板(左、右)に木ダボ(大)と本体側レール(左、右)を取り付ける

表紙参照 **1** ダボ・溝部分の接着

×4

木ダボ(大) ×4

レール用ねじ×24

⑬側板(左)

本体側レール(左)×4

「CCL」

⑭側板(右)

本体側レール(右)×4

「CRJ」

■本体の組み立てかた

**1** ⑨裏台輪を②外台輪に取り付ける

ねじ(中)×2

穴が大きい面

⑨裏台輪

②外台輪

**2** ⑦横補強板に木ダボ(大)を取り付けた後、⑧縦補強板を取り付ける(3組)

表紙参照

1 ダボ・溝部分の接着

ねじ(大)×2

木ダボ(大)×2

⑦横補強板

⑧縦補強板

化粧面が前

**3** 2 組立品を⑬側板(左)に取り付ける

ねじは仮締めしてください。

組立品×3

⑬側板(左)

本体用ねじ×3

**4** 1 組立品を取り付ける

※⑬側板(左)を少し持ち上げてください。

ねじは仮締めしてください。

組立品

⑬側板(左)

ねじ(大)×2

**5** ⑥底板を取り付ける

ねじは仮締めしてください。

穴

⑥底板

ねじ(大)×2

**6** ⑭側板(右)を取り付ける

仮締めしたねじを全て本締めしてください

ねじ(大)×4

本体用ねじ×3

⑭側板(右)

化粧面が内側

**7** ⑮背板を取り付ける

化粧面が内側

手順1

⑮背板

ねじ(小)×3

手順2

**8** ①天板を取り付ける

表紙参照

3 締め付けドラム

締め付けドラム(大)×4

①天板

**9** 背板止め(5か所)を取り付ける

背板止め×5

背板止め用ねじ×5

背板止めは、側板を押さえながら取り付けてください。

17.2cm 17.2cm

30cm 30cm

**10** 各段の引き出しを取り付ける

引き出し×4

※引き出しに付いているローラーと本体のローラーを合わせて静かに差し込んでください。

**11** 目隠しシールと転倒防止金具を取り付けて完成

目隠しシール×14

1 転倒防止金具×2

2

転倒防止金具 本体側用ねじ×4

転倒防止金具 壁側用ねじ×2

※壁への固定は、必ず芯材のあるしっかりとした壁板に取り付けてください。

組み立て完了後、確認してください

・ねじなどがしっかり締まっていること

・製品全体にゆがみやねじれ、がたつきがないこと

**安全上の注意** 安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

**室内用収納用品** 左記以外の用途には使用しないでください。

**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品が変形するおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子様がいたずらしないよう注意してください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。
- 耐荷重以上のものを入れたり、載せたりしないでください。

**注意** 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 移動する際は、載せてあるものをすべておろし、引き出しを全て外した後、天板を持って移動してください。
- この取扱説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み立ててください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床の傷、へこみなどの原因となりますので十分注意してください。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。
- 一点に荷重がかからないように、できるだけ均一に置いてください。また、重いものは下の段に入れてください。
- 急に動かさないでください。引き出しが飛び出すことがあります。
- 引き出しを勢よく引き出さないでください。脱落することがあります。
- 引き出しを引いた状態で荷重をかけないでください。転倒・破損の原因となります。
- 引き出しの開閉時に指などははさまないように注意してください。
- 引き出しの開閉は静かに行ってください。破損の原因となります。
- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことに注意してください。
  - ・直射日光の当たる場所や、高温高湿になる場所に長時間置かないでください。
  - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
  - ・濡れたものや熱いものを置かないでください。
  - ・シール、テープなどを貼らないでください。
- 全体のぐらつきが多い場合は収納量を減らしてください。
- 使用しているうちにねじにゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。

- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償はいたしかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。
- 接着剤に含まれる有機溶剤やホルムアルデヒドが残っていることがあります。においが気になるときは、換気をよくして使用してください。

**お手入れの方法** 長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- お手入れの際に、木製板の表面を強くこすらないでください。表面の化粧プリントが傷む原因になります。
- 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

**アイリスオーヤマ株式会社**

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>  
 製品に関するお問い合わせ 9:00~17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

アイリスコール (通話料無料) **0120-211-299**

Webからのお問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support>  
 ●お問い合わせの際は製品の型番をお調べいただき、説明書をご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。